

令和4年8月5日

学校関係者評価委員会 議事録

- 【委員長・株式会社オンサイト・代表取締役 渡邊】
- 【株式会社 EAM・代表取締役 小野寺】
- 【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】
- 【株式会社東北共立・代表取締役 岸浪】
- 【株式会社メディア PR 代表取締役・金塚】
- 【定禅寺 SJF 教会代表理事 武藤】
- 【株式会社 BB グラフィックス・代表取締役 播磨】
- 【本町新光町内会 会長・落合】
- 【卒業生・株式会社エドワードアンドカンパニー・執行役員 川北】

事務局【菅原学園法人本部長 菅原淳】

- 【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】
- 【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】
- 【専門学校デジタルアーツ仙台・学生課長 鈴木】
- 【専門学校デジタルアーツ仙台・主任 深谷】

○開会挨拶

事務局【菅原学園法人本部長 菅原淳】

○学校評価委員会紹介

事務局・学校評価委員、各委員の紹介

○企業連携状況に関する説明

- 【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

資料を基に、職業実践専門課程についての確認。

教育目標として「CAREER COLLEGE」を掲げている。

CAREER COLLEGE とは、「専門力」と「人間力」を身に着けるということを教育目標として掲げている。

○自己評価に関する討議、意見交換

進行：学校評価委員・委員長 渡邊（株式会社オンサイト 代表取締役）

(1) 教育理念・目標

【委員長・渡邊】

全て評価4だが、現状どのような取り組みをしているか。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

ある程度達成できたと考えている。その中でも項目C情報システムが職業実践専門課程の認定が取れた。専門学校3000校中1037校が認定を受けている。取り組みの詳細はHP参照（学校情報公開）

【株式会社メディアPR 代表取締役・金塚】

d「専門力」と「人間力」の育成については、チカラを入れているとあるが、「人間力」とは具体的にどういうことに力を入れているのか？

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

専門学校なので「専門力」の向上を目指すのは当然だが、「人間力」として、人としての礼儀やコミュニケーションの取り方など、道徳的な部分の教育にも力を入れている。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】

キャリアデザインの授業でマナー教育を実施している。

【専門学校デジタルアーツ仙台・学生課長 鈴木】

挨拶や掃除など、基本的なことができるように指導している。会話が苦手な学生もいるので、コミュニケーションの取り方には重要性を感じている。

(2) 学校運営

【委員長・渡邊】

「h. 情報システム化等による業務の効率化が図られているか」が評価3なのはなぜか。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

学園全体のシステムが老朽化しており、新システムを導入に向け検討をしている。不都合ではないが、もっと使い勝手をよくしていきたい。

【委員長・渡邊】

具体的な導入時期はどうなっているか？

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

現在、企業とやり取りを行なっている。なるべく早急に対応したい。

(3) 教育活動

【委員長・渡邊】

「1. 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するマネジメントが行われているか」「n. 職員の能力開発のための研修が行われているか」の2項目が評価3なのはこういった理由によるものか？

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

「1. 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するマネジメントが行われているか」については教員の高齢化が進んでおり、ホームページで募集しているが集まらない。東北大学に紹介を以てしている。

「n. 職員の能力開発のための研修が行われているか」についてはコロナ禍のため受け入れ企業が少なく厳しい状況ではある。ミュージックスタッフ科・声優科ではライブハウスなどで実施している。

【株式会社 BB グラフィックス・代表取締役 播磨】

CGの受け入れは可能である。他の学科も専門性が合えばインターン可能。

(4) 学習成果

【委員長・渡邊】

「b. 資格取得率の向上が図られているか」のみ評価4で他は評価3になっているのはなぜか。

【専門学校デジタルアーツ仙台・学生課長 鈴木】

就職について専門学校として大切にしているが、学科によって差がある。システムエンジニア系学科は好調だが、音楽系も求人が増えてきている。デザインなど広告業界は厳しい現状だが、優秀な学生は決まっている。アニメ科はアニメーターは人手不足。

【委員長・渡邊】

「c. 退学率の低減が図られているか」の状況についてどうなっているか。

【専門学校デジタルアーツ仙台・学生課長 鈴木】

カウンセリングの実施や担任の対応で退学者は減っている。また、出席率も改善している。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

最近の学生の傾向として、心のケアが必要な学生が増えている。深い心の悩みの学生もおおり、気持ちに波があるので、どう引っ張るかが大事だと感じている。

【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】

悩みを抱えた学生や、発達障害の学生は約3割いると言われている。知識がない教員が対応を行うと、間違っただけに進んでしまうことがあるので、カウンセラーなど専門の方のサポートを受けた方が良い。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】
学習能力が低い学生の対応はどうすればいいか。

【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】
大学だと入学時に自己申告してもらっている。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】
保護者が認めないケースの対応はどうすればいいか。

【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】
保護者と本人が申告してくれるとやりやすい。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】
本人は自覚があっても、保護者が認めないケースがある。

【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】
適切な支援が受けられないとその学生の対応で手間がかかってしまい、全体的な教育の質の低下が懸念される。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】
これからも担任とカウンセラーにも協力してもらい、改善させていきたい。

(5) 学生支援

【委員長・渡邊】
学生支援についてはどういった取り組みをしているのか。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】
キャリアサポートセンターと連携をとり就職活動の対策を行なっている。

「g. 保護者と適切に連携しているか」が評価3なことについては、出席状況、成績表の郵送を実施。保護者と連携をとりながら行なっているが、全部はできていない現状がある。

「h. 卒業生への支援体制はあるか」が評価3なことについては、卒業後もポートフォリオのレベルアップなど対応を行なっている。

「i. 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか」が評価3なことについては、整えよう

としてはいるが、現状最新ではない。

また、修学支援の一環として2000円分のQUOカードを配布した。合宿免許の斡旋も行なっている。

【委員長・渡邊】

卒業生への支援はどうなっているか。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

ミュージックスタッフ科ではトラックを使い卒業後も求人の一斉連絡など斡旋をしている。

学科によって少し対応が違っている。

【株式会社東北共立・代表取締役 岸浪】

学生の普通自動車運転免許の取得状況はどうなっているか。業界柄トラックを運転することも多いが、運転できない若者が多い。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】

学校でも合宿免許の斡旋を行っているが、AT限定で取得する学生が多い。

【株式会社東北共立・代表取締役 岸浪】

社員に求めることとして、中型のトラックやマニュアル車の機材車が運転できることが望ましい。会社として教習費用を補助する案も考えている。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

今の若者は運転免許がない人も多い。

【株式会社東北共立・代表取締役 岸浪】

若手の社員は中型車が運転できず、チーフや管理職の人間が運転している現状がある。

(6) 教育環境

【委員長・渡邊】

全ての評価が3になっているのは何故か。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

施設・設備については校舎の老朽化が問題である。3月の地震による校舎の修繕もエレベーターの部分など未修理な部分もある。Wi-Fiは改善はしてきている。その他、校舎全体のリフォーム等について現在、診断をしてもらっている。

(7) 学生の受入れ募集

【委員長・渡邊】

全ての評価が4になっているのは何故か。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】

高校への進路ガイダンスや模擬授業、オープンキャンパスを適切に実施している。「b. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか」については学生の作品を見せたりして対応している。「c. 学納金は妥当なものとなっているか」については学科ごとに違いがある。また、オープンキャンパスの内容については再検討が必要だと考えている。

(8) 財務

(9) 法令等の遵守

事務局【菅原学園法人本部長 菅原淳】

財務に関しては適正な運営を行っており、学園の財務内容等についてもHPに全て公表している。今後の課題として物価の高騰、人件費の高騰、学費の見直について適切に対応していきたい。

(10) 社会貢献・地域貢献掲示

【委員長・渡邊】

全ての評価が3になっているのは何故か。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

コロナ禍でイベントがなくなっているが、徐々に改善してきている。しかし現在コロナの感染状況が増えているので配している。

【定禅寺 SJF 教会代表理事 武藤】

ジャズフェスは開催に向けて準備している。仙台市と相談し、今年は規模を縮小してでも開催したい。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

6月に開催した「とっておきの音楽祭」は良い時期に開催できたと思う。8月に開催予定の本町夏祭りはどうなっているか？

【本町新光町内会 会長・落合】

現在、実施予定で進んでいる。コロナ禍でまだ心配もあるが、3年ぶりなので皆が期待している。感染対策を行いながら実施していきたい。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

様々なイベントが去年は中止だったが、今年は改善している。

(11) 国際交流

【委員長・渡邊】

全ての評価が4になっているのは何故か。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】

現在の2年生は約100名、今年はコロナ禍で入国できず1年生が20名となっている。今まで大半を占めていたネパールからの留学生が入国ができなかったため、今年度はベトナムからの留学生が大半を占めている。東京の留学生サポートセンターと協力して留学生の確保を行なっていく。また仙台の日本語学校と連携しながら受け入れ態勢を整えていく。出入国在留管理局より「適正校」の選定をいただいている。次年度の入学生については、日本語学校で学べないうちに専門学校へ入ってくると日本語のレベルが低下するのが課題となっている。

(12) 意見交換

【株式会社メディアPR 代表取締役・金塚】

LGBTについて実際に学生からの相談はあるのか。

【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】

現状は見当たらない。

【株式会社EAM・代表取締役 小野寺】

ジェンダーの方は気づかないだけで実際はいる。

【専門学校デジタルアーツ仙台・教務課長 飛田】

男子学生が女子漫画を描く事がある。女性になりきって描いており、少し中性的な印象を受ける。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

過去に受け持った学生の事例。身なりが男性の女子学生がいて、「女子トイレに行きたくない」という問題を抱えていた。ジェンダーの教育についてどう対処すればいいか。

【株式会社BBグラフィックス・代表取締役 播磨】

基本的には生徒がやりたいことを応援するしかない。

【株式会社 EAM・代表取締役 小野寺】

以前参加したジェンダーフリーのセミナーでは、「学生時代に先生の理解を得られなかった事が苦しかった」と聞いた。知識として教員が追いついてない。理解がないと感じる。

【岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・布川】

ジェンダーについて教員の研修が必要ではないか。
ジェンダーには答えがないので、教員の理解が必要。

【委員長・渡邊】

当事者は理解者がいると安心できる。

【株式会社 EAM・代表取締役 小野寺】

アーティストにはジェンダー多い気がする。

【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】

ジェンダー問題の他に基礎学力問題もある。学力問題は出席率の低下にも繋がっていく。

○閉会の挨拶

事務局【専門学校デジタルアーツ仙台・副校長 井村】